



なぜ? どうして? から考える

小学生の

自転車の安全な乗り方



16分

DVD 69,300円(本体66,000円) [C#1617]

VHS 69,300円(本体66,000円) [C#1618]

 東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>



企画意図

小学生は、学年が上がるにつれて自転車運転の技量も向上し、行動範囲が広がります。それは同時に危険に遭遇する機会が増えることも意味します。そうした中で自転車を安全に乗るためには、ただルールやマナーを覚えるだけでは不十分で、「なぜ危険なのか?」「どうしたら安全なのか?」といった疑問に対する子どもたち自身の理解が不可欠です。そうした理解が、安全運転に必須の「危険を予測する能力」の向上にもつながります。

本作品では、子どもたちに「質問を投げかけ」「考えさせる」といった手法を用いることで、自然とルールやマナー、危険予測力が身に付くことを目指して企画しました。



内 容

小学生の啓太君と明菜さんが登場し、ナレーターの「なぜ危険なのか?」「どうしたら安全なのか?」という『問いかけ』に答えることにより学んでいきます。登場人物だけでなく視聴者にも同じ『問い』を投げかけているので、映像を見ながら一緒に考え理解を深めることができます。

■自転車はどんな乗り物?

自転車の特性、乗る前の点検の必要性、ヘルメット着用の重要性を訴えます。

- 乗る前に必要なことは?
- なぜ体に合っていないといけないのか?
- なぜヘルメットが必要か?【卵を使った実験映像】

ヘルメットに関する規定

「児童・幼児(13歳未満の者)を保護する責任のある者は、児童・幼児を自転車に乗車させるときは、乗用車ヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません」

■自転車はどこを走る?

自転車は、軽車両といって車とバイクの仲間であり、走る場所が決まっています。小学生は、歩道を通行することができます。自転車で走ることが可能な場所と走る際の注意点をまとめます。

- なぜ自転車は左側通行か?
- 自転車にも合図がある
- 路側帯を走るときは?
- 歩道を走るときは?
- 横断歩道をわたるときは?

■危険な乗り方

危険な乗り方は、大きな事故につながりやすい。危険な乗り方は、周囲に迷惑をかけるだけでなく、場合によっては、加害者になる危険性もあることを伝えます。

- スピードを出すのはどんなとき?
- スピードを出すとなぜ危険?
- 片手や手放し運転、二人乗りはなぜ危険?
- 並んで走るとなぜ危険?
- 夜間にライトをつけないとなぜ危険?【実験映像】
- 自転車も加害者になる

■信号のある交差点

信号のある交差点での右左折の仕方を取り上げ、特に左折車の内輪差に注意を促します。

- 信号のある交差点の右折は?
- 車道を左折するときは?
- 左折車に注意!【内輪差】

■見通しの悪いところを通る

標識や停止線を見逃して走行した時の危険性を明示して、標識や停止線の存在する意味をあらためて考えます。

- 標識や停止線の意味は?

■かくれた危険の予測

駐車車両の傍を通る場合と友だちを追いかけて交差点に進入する場合の、かくれた危険を取り上げます。

- かくれている危険って何だろう?
- 信号のある交差点での危険

プロデューサー・・・真野友也
脚本・監督・・・吉田和義
撮 影・・・松丸武彦

制作協力・・・吉田映像工房
推 薦・・・全日本交通安全協会

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

2010年作品

お申し込み・お問い合わせは

財団法人 **全日本交通安全協会**

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13 自動車会館ビル7F

☎03(3264)2641

各都道府県交通安全協会